



NTT労働組合退職者の会 高知県支部協議会

通信

2022年4月1日 第93号
NTT労働組合退職者の会 高知県支部協議会
会長 弘田 和 幸

〒780-0841 高知市常屋町2-5-11
TEL 088-821-3800 FAX 088-873-3313
URL <http://nttobkochi.sakura.ne.jp/>
E-mail taisyo-kocho@air.ocn.ne.jp

ウェルカム懇親会を開催

「退職者の会」への加入を呼びかける「ウェルカム懇親会」をグループ連絡会主催で一月十一日、三翠園にて開催しました。

昨年に続き、コロナ禍での開催となったため、退職予定の皆さん以外は極力人数を絞り、例年の昼食を兼ねた懇親会も取りやめての開催となりました。

山岡グループ連絡会会長および國弘顧問より、永年の会社貢献への感謝と退職

後もお元気で活躍されんこと、「退職者の会」への加入



のよびかけ等の挨拶の後、三宮事務局長より「退職者の会」の歴史や会員状況、活動内容などについての説明がありました。その後、電通共済生協から、共済継続契約の要請、四国労働金庫から「ろうきん友の会」等の説明がありました。最後に、事務局より各種申込書等の手続き方法を説明し、無事終了となりました。



名「退職者の会」加入申込書をいただいております。
（楠目慎郎 事務局次長（NTT労働組合））

スリブリー対面で開催

二〇二二年度第二回拡大支部協議代表者会議

コロナ禍で二〇二一年十一月二十五日～二十六日東京のホテル・ベルクラシック東京で開かれた。

冒頭、森嶋会長から、「コロナ感染が漸減し、感染対策を万全に講じつつ、2年ぶりの対面会議となった。

今後は、対面開催を検討するが、状況によってはWeb会議の併用も考えている。常駐体制の確立について

は、全国でほぼ体制が確立されているが、二～三支部が確立を急いでいる。目的は活動の活性化をはかり、

通信発行や活動の充実を目指すし、会員とのコミュニケーションの取組みに繋げることにある。

会員拡大は、財政上厳しいが、「透明性・信頼性」をもとに、効率的な運営に取り組む。」との挨拶があった。

その後協議に入り、①常駐体制は、新たな交付金に基づき活動強化策として、支部協の判断で対応す。②

地方選挙・情報労連推薦候補者一覧



■松山市議
本田 司
（五十九歳）
（立憲民主党公認・組織内候補）
投票日
二〇二二年四月二十四日（日）



■四万十市議
垣内 孝文
（六十六歳）
（無所属）
投票日
二〇二二年四月十七日（日）



■香南市議
川久保 可不可
（五十二歳）
（立憲民主党公認）
投票日
二〇二二年四月十日（日）



■高知県補欠選挙（香南市）
長山 雅一
（三十三歳）
（立憲民主党公認）
投票日
二〇二二年四月十日（日）

全国交流集会は、新役員研修と交流を目的に、六月中旬に予定している。③第四十九回参議院選挙の取組みは、支持者・紹介者カードを配布、集約し、支部協で自己完結し、電話で対応する。④第四十九回衆議院選挙結果については、野党共闘における統一候補を急ぐあまり、政策の具体的浸透が不十分のまま選挙戦をス

（事務局次長 三宮正博）

四季の移ろい



ミカンどころ山北地区を貫く県道三十号線を北東に進み、緩やかな坂道の峠を越えると、一面の菜花を裾模様に、桜・桃・れんぎょうなどの鮮やかな色彩に里山が浮かび上がる、これぞ桃源郷の趣。

先輩退職者のKさんが牽引してきた香南市西川地区集落活動センターに集う皆さんが、二十年余こつこつと整備してきた。



SNSなどを通じて今や全国区の人気スポットになった『西川花公園』。

コロナ禍下の今年も三月十九日から四月三日まで、安全に配慮して行事や物販を吟味した『西川花祭り』で迎えてくれる。

〈大野 文平 高知市〉
K(黒岩靖男)さんの記事がNTT労組新聞三月五日(土)いきいき通信に掲載されました。併せてお読みください。

〈編集部〉

お土産はお弁当と 柚子菓子



毎年、特別養護老人ホームからの要請をうけて、車椅子の清掃をしています。コロナ禍の最中、例年の二か所が一か所となり、施設担当者として、実施の運びとなりました。

十二月九日(木)高知市針木の特別養護老人ホーム「やすらぎの里」にボランティア会員二十一人が参加しました。当日は、寒さも緩んだ好天



に恵まれたが、車椅子は、例年より強い汚れが目立ったが、時間をかけ、丁寧に洗い落とし、依頼された三十三台の作業を完了させました。
心を込めて磨き上げた、車椅子、入居者の方々も気持ちよく使ってくれるものと思います。
作業終了後、施設責任者から丁寧な感謝のごあいさつを頂きました。清掃の後は、通常であれば、お弁当を頂きながら来年に向けたミーティングを実施していましたが、コロナ禍であり、参加者には、組織が用意したお弁当と会員の差し入れ・柚子菓子をお土産として持ち帰っていただきました。

喜怒哀楽

第51回 新聞を読んで

新型コロナ感染者が最初に出たのが二〇二〇年二月、それ以降二年間収束したり、拡大したり、現在オミクロン株は、一日二〇〇名を超える感染者が出続けております。オミクロン株の感染拡大で外出も思うにまかせず、新聞を隅から隅まで読んだり、本を読んだりして過ごしております。会員の皆様の高知新聞への俳句、短歌、川柳、声広場への投稿楽しく読ませていただいております。

最近のニュースでは、子供への虐待、いじめ等二～三歳児の子供が死亡するというような、考えられない事件が発生しています。おじいちゃん・おばあちゃんのいる大家族から核家族への社会構造の変化、離婚、再婚、ひとり親の増加、ヤングケアラーの問題等、社会環境の変化と関係があるかもしれませんが。オリンピックのメダル受賞者が、「この感激を一番に両親、家族に伝えたい」の一声。家族、家庭とはそれほどかけがえのないものであると思います。子供への虐待、いじめ、一部の方かもしれませんがあってはならないことです。

思い出すのは、映画「万引き家族」の世界。私達だけではどうすることもできませんが、児童相談所、役所に期待するしかないのか、最後は政治の貧困につながるのか。オミクロン株の収束を願って思いを書き綴ってみました。

〈副会長 石原 靖世〉



来年こそは、コロナが治まり、元気なボランティア活動となるよう祈願して解散となりました。
〈三宮 正博〉

投稿募集中！

- ◆ 近況や趣味・書評等々テーマは限定しませんが字数は 400字程度とします。
- ◆ 俳句・川柳・短歌等も載せたいと思います。

編集委員や幹事から投稿依頼がありましたら、ご協力をお願いします。
もちろん、自主的投稿も大歓迎です。



後期高齢者に突入

中城 徹

(四万十町窪川)

みなさん、お元気ですか。私は七十五才になりました。身体のあちらこちらの不具合で、毎日四苦八苦しています。

それが七十三才時に、飲酒はやめなさいと医者に云われ、ガツクリ！二回の入院中は（計四週間）見事に？禁酒しました（病院にはお酒は売ってないもんネ）。大っぴらには言えませんが、ボチボチやっています（今は）。しかし歩くのも億劫になり、もっぱらタクシー利用（腰痛

のせい）。

話は変わりますが、文庫時代小説にはまっています。高知県出身の女流作家です。一人目は、藤原緋沙子さん。「藍染め袴

所です。二人目は、畠中恵さん。「しゃばけ」で賞をとり、二十周年も迎え、シリーズ二十一巻を読み切りました。内容は、人には見えない妖（九十九

でいく様が描かれている。この一年で時代小説通になりそう。そんなこんなで、時は過ぎ去っていきますネ！

会員投稿欄

所感・雑感



起承転結

大野 文平

(高知市)

小学校高学年の時「作文には起承転結が大事です。気をつけていますか？」と先生が尋ねた。初めて耳にした言葉だったのに、実行していると答えた女子が居てこじやんとビックリした。起承

転結が整った文章を読んだ心地よく感じるようになったのは、社会人になつてからだ。小学生のころからずっと作文は大の苦手だった。紙幅を埋めるために、中身は薄いのに冗長な表現で誤魔化したことが幾度も有った。就職試験にも作文が必須だったのに、よく切り抜けてきたものだ。

な表現を重ねたお手紙を送り、ともかく書面で応えたことで溜飲を下げていただいたことも有ったなあ。一月中頃、久しぶりにお会いした先輩にこの投稿を依頼された。へたの横好きを顧みずに引き受けている写真投稿の件かと聞きかじったが別物だった。

先輩に無碍にノーとは言えないので、寄稿を約束してしまった。SNS利用が多くなった昨今、カラフルな絵文字を多用して文言を補完し振りに文字だけで文章を書く（おかしな表現です）のは疲れてしまう。起承転結が整い、心地よく読んで頂ける文章になっただろうか、どうも自信が無い。



ウィツデー

誌面で伝える
あんなコト、
こんなコト...

「下足番」epⅢ

幼少の頃から靴の面倒をみてきた孫二人は、今春大学・高校へ進む歳になり、大分前から下足番をお役御免となっている。

とはいえ、彼らが新しく靴を買う時は幾ばくかの支援をすることで辛くも存在感を保っている。

昨年弟の方のサイズが合わなくなったのを、お下がりで頂戴した。その靴は日課のウォーキングで使用しており、歩きながら時の流れを感じたことだった。

コロナ・オミクロン株の感染拡大が続いているが、我々ができる感染予防は、不要不急の外出を控え・マスクの着用・手洗い・うがい・三密の回避等の徹底と体力を落とさないことだろう。

そんなことを考えながらジイチャンは今日も越漁港周辺を歩くのであります。 <土佐清水市 松本 増男>

怪しい

蔓延防止期間中だが、原稿が来ているか事務所に立ち寄った。メールぐらいいは見ておこうと開いてみると。あるある、詐欺メールの山だ。JCBカード、メルカリ、SAISON CARD、elgana、三菱UFJ会社、Paidy、えきねっと、ペイディと多士済々。重要なお知らせ、最終警告、緊急の連絡、カードご利用確認のお願い、会員ご本人認証サービス、本登録手続きお願いします…と表題も色々。パソコンやスマホに届いたら絶対開いたりせんように。毎回こんな記事ばかりで御免!!。

<高知市 吉川 忠興>

高知U新監督に吉本氏

サッカー高知ユナイテッドSCの来季監督に吉本岳史氏が就く。四万十市出身の元Jリーガー。二年前まで県外で選手や監督として活躍していた。監督就任会見では、“高知のために頑張りたい”と決意を述べた。郷里の若者が活躍しているのを見ると嬉しくなる。 <高知市 浜田 典子>

「久しぶりのお四国巡り」

現役時より一〜二年掛けて一巡りしていた四国八十八か所の参拝を新型コロナの蔓延により自粛していたが、新年に入り、オミクロン株の影響もそれほど出ていなかったのも、久しぶりにお四国巡りを思い立った。

朝早く出発して徳島県にある一番札所の霊山寺から十一番札所の焼山寺までを一日の行程として計画した。道端のお寺もあれば山の中のお寺もあり、また、寺ごとに様々な仏像がお祭りされており、お参りすると心なしか、何となく清々しい気分になるものです。

新型コロナが一日も早く収束し、安心して参拝できる日が来ることを心待ちにしています。 <いの町 長山 幹彦>